

事務事業名	農村環境改善センター管理運営事業	事務事業No.	20203000644	所属課	生涯学習課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
農村環境改善センターは、平成6年に竣工され、主に周辺農業従事者及び一般市民の利用に寄与してきた。特に、付近の市民が利用できる公共施設がないため地域の方々に喜ばれている。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
令和3年度の年間利用計画の申請では、利用者の高齢化もあり、活動を休止・解散する団体も出てきている。今後、利用者の減少も十分考えられる。利用日は会計年度任用職員を常駐させていたが、令和3年度よりリモート管理システムを導入した無人化を施し、管理・運営全般を岩瀬中央公民館に集約することとなったが、岩瀬中央公民館の建替えに伴い、そこに勤務していた職員は11月より当施設に異動となり、管理運営にあたっている。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 生涯学習・文化活動の場としての役割を担っており結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 公共施設の維持管理事業であり、妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 多くの団体が利用しており、利用率も高い。雨漏対策など大規模修繕の予算を計上する必要がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 近隣地域に同様の施設がなく、事業の休止・廃止は市民の生涯学習活動に支障がでる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 各施設で事業を展開しているため。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 施設維持管理等の最低限の予算であり、施設利用のないときは閉館している状況で削減余地はない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受益者負担ということで、使用料も徴収しており、公平・公正と言える。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	ホール音響室の壁からの雨漏り、ステージ天井からの風漏れが確認されており、今後、大きな修繕が必要となる。令和3年度よりリモートシステムを導入により無人化とし、岩瀬中央公民館での管理・運営体制となったが、同年11月より岩瀬中央公民館の建替えに伴い、代替施設としての当施設を運用することに伴い、現在は職員が常勤している。																		
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(3) 今後の事業の方向性																				
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
施設内の雨漏れによる状況は、利用者が通常使う場所ではないが、施設の将来的な利用方法を検討し、修繕の検討を要する。修繕箇所は定期的に点検し、状況が広がる様であれば、早急に検討する。利用者数は、カラオケ関係団体がコロナ蔓延防止時期から利用が無いが、今後は利用が見込まれるため、利用者数が増大し、駐車場不足が想定される。各団体の構成員数を考慮したスケジューリングを考える必要がある。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">維持</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上	コスト			削減	維持	増加	維持			○	×	低下	×	×	×
成果	向上	コスト																		
		削減	維持	増加																
維持			○	×																
	低下	×	×	×																
		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	<input checked="" type="checkbox"/> 確認